れんめい和歌山

＝ 年賀会特集 ＝

第 60 号

発行者
和歌山県看護連盟
和歌山市太田 4-11-18
リベラルパレス太田 501
電　話　073-488-6575
ＦＡＸ　073-488-6580

発行責任者
石橋　隆子

2019・2
CONTENTS

カンタ　レンコ

「ごあいさつ」　和歌山県看護連盟　会長　石橋　隆子 …… 2
「穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟」　日本看護連盟　会長　草間　朋子 …… 3
「ごあいさつ」　自由民主党幹事長　衆議院議員　二階　俊博 …… 3
衆議院議員　石田　真敏 …… 4
参議院議員　世耕　弘成 …… 4
参議院議員　鶴保　庸介 …… 5
衆議院議員　門　博文 …… 5
衆議院議員　あべ　俊子 …… 6
参議院議員　たかがい　恵美子 … 6
参議院議員　石田　まさひろ … 7
衆議院議員　木村　やよい …… 7
平成 31 年 和歌山県看護連盟年賀会 …… 8～13
ポリナビワークショップ in Hyogo に参加して …… 14～15
連盟からのお知らせ・編集後記　他 ……16

ごあいさつ

和歌山県看護連盟　会長　石橋　隆子

新年明けましておめでとうございます。

いよいよ、平成最後の年が明けて新年号が発表される 4 月もすぐそこです。なんとなく心が落ち着きませんが皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

「冬来たりなば春遠からじ」季節は確実に春に近づいています。

平成 30 年度和歌山県看護連盟の事業計画も会員の皆様のご協力で順調に進んでいます。

看護連盟の目的のすべては、看護協会の政策を実現し、働きやすく、また働き続けることが出来る職場改善と、看護のレベル向上によって誰もが安心して高度な医療を受けることのできる社会の実現にあります。この為には何よりも現場で働く看護職が現状を把握し認識することが第一です。そして現場の問題を改善するための自らの行動としてできる方法は職場改善につながる法案の成立を実現できるよう政治的に働きかける事です。私たち看護連盟はすでに昨年に引き続き、看護の代表「石田まさひろ」参議院議員の高位当選を実現するため頑張っていますが尚一層の努力が必要です。

今年は第 25 回参議院選挙と第 19 回地方選挙が行われます。これからは看護職以外の議員とも連携を持ちながら日頃の政治活動に加え選挙運動にも追われる日々が続きます。私達の誇りとしての石田まさひろ参議院議員は厚生労働委員長、高階恵美子参議議員は厚生労働副大臣に、あべ俊子衆議院議員は外務副大臣に、木村やよい衆議院議員は社会保障政策を中心に活躍しています。この 4 名の国会議員の活躍に期待し、これまでの先輩看護職の、特に国政における連盟会員としての働きを後輩に伝え、あとに続く私たちも精いっぱい努力し、今この私たちの働きが後輩に残すことになることを思い、看護が質の高いものとなるよう、連盟会員として日々努めなければなりません。そして、看護協会員が連盟活動の必要性を理解し、一人でも多く連盟会員に加わり一緒に活動して下さるよう連盟会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟

日本看護連盟　会長　草間　朋子

春の訪れを感じる季節となりました。

4 月には統一地方選、7 月には第 25 回参議院選を控えた重要な年を迎えました。

昨年は、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、皆様の日ごろの活動の成果により日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、看護・看護連盟の底力を発揮し、看護職を代表する国会議員の先生方を確実に国政の場に送り、しっかり活動していただき、専門職として最良の看護を提供できる環境を整えていく政策を実現していきましょう。選挙権は国民に与えられた権利です。「選挙に行こう」を合言葉に、目標達成に向けて活動してまいりましょう。

自由民主党幹事長　衆議院議員　二階　俊博

和歌山県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年は、7 月の参議院選挙では、石田まさひろ参議院議員の 2 期目の選挙を迎え、看護連盟にとって重要な年です。心を一つにして、勝利に向かって邁進頂きたいと思います。

さて、第百九十八回通常国会が開会されました。五月に皇位継承を控える中、「平成最後の国会」が始まりました。私自身、昭和五十八年の初当選以来、郷里和歌山の皆さんのご支援のお陰で、平成のはじめから今日に至るまで、継続して国政に参画させて頂きました。「平成が戦争のない時代として終わろうとしていることに、心から安堵しています」。昨年末、天皇陛下が心境を吐露されました。私も子供の頃の戦争体験を胸に政治の歩みを続けて参りました。そして今、「平成最後の国会」が開会され、「平和」の重みを噛みしめ、改めて苦難の時代を生き抜かれた先人に感謝の気持ちを捧げたいと思います。

本年は、皇位継承やG 20 大阪サミット、翌年には東京オリンピック・パラリンピック、2025 年には大阪・関西万博が開催されます。まさに新たな時代の扉が開かれようとしている中、国民・県民の皆さまとともに、内外の諸課題を解決し、政治を安定的に進めて行くことが、私たちの使命であります。まず統一地方選に勝利し、これを弾みに、同志の皆様の総力を結集して、参院選を勝ち抜く決意です。

本年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、和歌山県看護連盟のますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝を心より祈念してご挨拶といたします。

衆議院議員　石田　真敏

和歌山県看護連盟の皆様、新年明けましておめでとうございます。お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年、総務大臣・内閣府特命担当大臣（マイナンバー担当）を仰せつかりました。長年にわたりご支援いただきお世話になった皆様のお陰であり、心より感謝申し上げます。ご期待に沿えるよう懸命に頑張ってまいります。

さて、現在、日本は大きな時代の変わり目に差し掛かっています。持続可能な地域社会を実現するには、新しい時代「Society5.0」を支える新技術を最大限活用して、就業の場や、医療・教育・公共交通など生活サービスの確保を進めていかなければなりません。さらには、最近の若者の「生活環境を変えたい」という意識の変化を捉えて、担い手の確保に取り組むとともに、安心して暮らせる地域づくりへの取組も必要不可欠です。

和歌山でも現在、新しい通信規格５Ｇを用いた遠隔医療の実証試験がなされており、また看護学部など大学の新設が進んでいます。まさしく新たな時代への取り組みであり、私も国政の場より微力を尽くして参りますので、皆様のご協力と益々のご活躍をご期待申し上げます。

皆様の今年のお幸せを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

参議院議員　世耕　弘成

平成 31 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆様方にお支えいただき、3 年前の 8 月 3 日から経済産業大臣を務めてまいりました。この間、国内外を飛び回ってきましたが、引き続き現場主義を実践してまいります。

さて、昨年は様々な災害が起こりました。

災害で被害に遭われた方々に、改めてお見舞い申し上げます。私自身は、二度、和歌山に足を運び、被災状況の視察を行いました。被災現場からの要望も踏まえ、復旧・復興に全力で取り組んでまいります。

また、AI や IoT, ロボット技術を進展させ、看護職の働き方改革に結びつくように、取り組んでまいります。

2025 年には、大阪・関西万博がやってまいります。和歌山をはじめとして関西経済の起爆剤となるように、これまでにない新しい万博を実現してまいります。

最後になりましたが、平成 31 年が、そして新たな元号の始まりとなるこの一年が、皆様にとって健やかで幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

参議院議員　鶴保　庸介

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

和歌山県看護連盟の皆様方には平素より大変お世話になっております。まことにありがとうございます。

さて、本年は 4 月 30 日に今上天皇がご退位され、5 月 1 日に皇太子徳仁親王がご即位される予定となっており、まさに節目の一年となると言えるかと思います。『平成』という時代がどのような時代だったか、ということについては、新天皇がご即位されてから多くの識者が解説するでしょう。ただ大切なことは、国民それぞれがそれぞれの思いで歩んできたその経験によって、より希望に満ちた明るい時代をこれから創りあげていくことだと思います。

看護職に就かれている皆様方は、医療現場で患者さんと接する最前線に立っていらっしゃいます。「この制度をこんなふうに変えてくれればいいのに」「こんなことができるようになればいいのに」といった様々なご意見を、めいめいの方がお持ちのことと思います。現場の皆様の声を政策に反映させ、より良い医療・看護を提供できるように体制を整えていくことが我々に課された責務であると考えています。貴連盟とも引き続き、密に意見交換を重ねさせて頂ければと思います。本年も宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員　門　　博文

新年おめでとうございます。和歌山県看護連盟の皆様方におかれましては今年もよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は大規模な災害が多い一年でありました。特に本県では台風 21 号、24 号による被害が各所で発生し「天災は忘れる暇もなくやってくる」という時代に突入したような、そんな一年でありました。各地に大きな爪痕を残し未だ復旧の目途が立たないまま新年を迎えられた所もあります。心よりお見舞い申し上げます。

年初にあたり改めて災害に備える決意をするところでありこの点で政治が果たしていかなければならない責任は増すばかりです。しっかりとした備えがソフト、ハードの両面から盤石となるように推し進めて参ります。様々な課題、難問が横たわるふるさと和歌山ですが初心に還り新たな一年も政権党の国会議員としてしっかり仕事をして参ります。

本年は統一地方選、参議院選挙とまさに選挙の年です。皆様方の獅子奮迅のご活躍をお願いしてご挨拶といたします。

新春のご挨拶

衆議院議員　あべ　俊子

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

和歌山県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。安定した外交による国の安全は社会保障の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進する所存でございます。

新年を迎え、我が国が抱える 2025 年問題への思いが一層強くなるのを感じております。地域にて求められる医療ニーズが年々大きくなる中、看護の対象は子どもから高齢者、病院から地域と拡大し、求められるケアも多様化しております。社会の大きな変化から国民の健康を守るためには、看護師皆さまのお力が本当に必要です。やりがいのある看護を、いつまでも続けることができる制度づくりに、全力で取り組んで参ります。引き続き忌憚ないご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

参議院議員　たかがい　恵美子

和歌山県看護連盟の皆様には平素より大変お世話になりまして、感謝申し上げます。

寒さの中にも春の足音が聞こえてくる季節となりました。皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。

さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。

本年は皇室典範特例法により今上天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040 年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。

みなさまの真心に改めて感謝を申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

参議院議員　石田　まさひろ

和歌山県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

1 月 28 日より第 198 回通常国会が開会し、私は昨年に引き続き参議院厚生労働委員長を務めております。

今国会の厚生労働委員会では「医療保険制度の一部見直し」や「障害者雇用の促進」など５本の法案について審議を重ねることで法案をより良いものになるように努め、国民の福利向上を目指します。

また今は看護記録・書類の削減にも取り組んでおります。昨年度にはこの削減に関する陳情書を厚生労働大臣に提出し、直談判をしました。看護を取り巻く課題改善のため、看護職の代表として精いっぱい力を尽くしてまいります。

本会議や委員会以外の日は看護現場を訪問させていただいておりますので、皆様の声をお聞かせください。皆様からいただく生の声が私の原動力です。看護の力で日本を元気にしていきます。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員　木村　やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は厚生労働委員会で 3 回質問しました。

5 月 2 日は看護職の労働環境改善を。6 月 8 日は児童虐待、地域包括ケアシステム、誰もがより健康で働ける社会について。12 月 5 日は、看護職のハラスメント対策、看護記録や訪問看護のレセプト作業の煩雑さを訴え、妊婦加算の見直し、性犯罪から児童を守るための制度づくり、依存症回復・治療施設や救護施設の在り方等を質問しました。

いよいよ 4 月より働き方改革関連法が施行されます。看護師確保等基本指針の改定や、勤務間インターバルの確保・深夜業の回数の上限の設定を引き続き求めてまいります。

これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たし、現場の声を政策に反映してまいります。何よりも、光の当たらぬところにあたたかな光を当てる政治を忘れずに、女性、母親、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 31 年 和歌山県看護連盟年賀会

平成 31 年 1 月 19 日（土）10:00 ～ 13:00、ホテルグランヴィア和歌山に於いて、年賀会を開催いたしました。参加者は、来賓 40 名、会員 108 名、148 名でした。

＜来賓の皆様＞

和歌山県知事　仁坂　吉伸 様
自由民主党幹事長　衆議院議員　二階　俊博 様
衆議院議員　石田　真敏 様
参議院議員　世耕　弘成 様
参議院議員　鶴保　庸介 様
衆議員議員　門　博文 様
和歌山県議会議長　藤山　将材 様
自民党和歌山県連幹事長　吉井　和視 様
和歌山県議会議員　看護を考える部会会長　山田　正彦 様
和歌山市市長　尾花　正啓 様
参議院議員　石田　昌宏 様
和歌山県議会議員：
井出　益弘 様、宇治田栄蔵 様、中村　裕一 様
冨安　民浩 様、新島　雄 様、山下　直也 様
岸本　健 様、岩田　弘彦 様、中本　浩精 様
尾﨑　太郎 様、森　礼子 様、鈴木　太雄 様
川畑　哲哉 様、秋月　史成 様、玉木　久登 様

和歌山市会議員：
古川　祐典 様、井上　直樹 様、中谷　謙二 様
丹羽　直子 様、浦平　美博 様
御坊市市会議員　松屋　久紀 様 代理
かつらぎ町議会議員　福井　強太 様
白浜町議会議員　長野　荘一 様
日本看護連盟会長　草間　朋子 様
兵庫県看護連盟会長　春江ハル子 様
奈良県看護連盟会長　蓮池　豊子 様
和歌山県看護協会会長　古川　紀子 様
日本看護連盟名誉会員
岸裏八重子 様、谷　眞子 様

＜会員＞

紀北支部 11 名、那賀支部 7 名
和歌山第 1 支部 12 名、和歌山第 2 支部 20 名
和歌山第 3 支部 17 名、海南海草支部 11 名
有田支部 5 名、日高支部 12 名、紀南支部 10 名
個人会員支部 3 名

年賀会に参加して

海南・海草支部支部長　**岡 﨑　一 喜**

1 月 19 日ホテルグランヴィアにて和歌山県看護連盟年賀会が、出席者 148 名と盛大に開催されました。和歌山県看護連盟石橋隆子会長の開会の挨拶で始まり、続いて、日本看護連盟会長 草間朋子様、和歌山県知事 仁坂吉伸様 、衆議院議員　二階俊博様（代理 二階俊樹様）、衆議院議員　石田真敏様（代理 上泰治様）、参議院議員　世耕弘成様（代理 福井康司様）、参議院議員　鶴保庸介様、衆議院議員　門博文様、和歌山県議会議長　藤山将材様、和歌山市長　尾花正啓様（代理 森井均様）、自民党和歌山県連幹事長　吉井和視様、和歌山県議会議員　看護を考える部会会長　山田正彦様と挨拶され、また、組織代表国会議員 石田昌宏 参議院議員が強い決意と出席者への応援のお願いを強く発信されました。

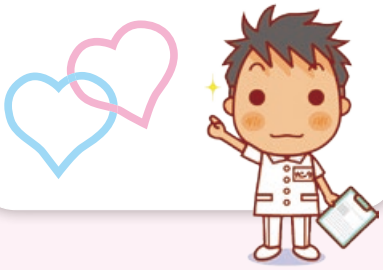
今年の年賀会には兵庫県看護連盟会長　春江ハル子様、奈良県看護連盟会長 蓮池豊子様にも出席して頂きました。和歌山県看護協会古川紀子会長の乾杯の挨拶で開演がスタートし、青年部では琴を奏で、それを BGM に各テーブルで議員の先生方と看護管理者の方の活発な意見交換が行われました。最後に意見交換の内容を発表していただき出席者の皆様が有意義な時間を過ごされたように感じました。

平成３１年
和歌山県看護連盟年賀会
和歌山県看護連盟
石田まさひろ

和歌山県看護連盟

テーブル撮影にご協力いただき、ありがとうございました。

顔の見える関係で
名刺交換を行いました。



青年部です。
今年もよろしくお願いします。

琴の優しい音色聴いてください。

ポリナビワークショップ in Hyogo に参加して

第三支部　青年部リーダー　浦 野　恵 美

台風 22 号の接近により延期となっていた、ポリナビワークショップが平成 30 年 12 月 2 日 (土)、ANA クラウンプラザホテルにて開催されました。日程変更等のトラブルもありましたが、当日は来賓を含め 394 名 (うち和歌山県 30 名) の参加者が会場を埋め尽くしました。

ポリナビワークショップは青年部が主体となり、若手看護師が看護職の問題を考え、発信する場です。本年度は兵庫県青年部が運営指揮をとり、開催テーマは「投票いいね～国に届け、近畿の声！～」と青年部らしいネーミング、選挙の投票率が低迷している 20 代にむけ、メッセージ性の強い「模擬選挙」企画が予定されていました。

第 1 部では青年部の開会宣言を受け、近畿ブロック協会長・兵庫県看護連盟春江ハルコ会長、草間朋子日本看護連盟会長等の挨拶の後、模擬選挙がおこなわれました。模擬選挙でありながらも、実際の投票箱を使用し、投票前には投票箱が空であることを参加者全員の前で開示、確認しており、実際の選挙を忠実に再現していました。もちろん会場の一角に設けられた選挙ブースには仕切りが設けられ、参加者には事前に選挙権の引換券が交付されていました。

各都道府県青年部メンバーによる演説は現在の看護職における問題が選定され、各々の都道府県の特徴や若手目線の政策案に参加者は耳を傾けました。私自身は和歌山県代表として「夜勤者の思い切った処遇改善」をテーマに夜勤者であっても健康に生活していくための政策を考え、演説しました。自分の想いを人前で話すという、貴重な経験をさせていただいたと感じています。

第 2 部では石田まさひろ参議院議員秘書の五反部氏、木村やよい衆議院議員による挨拶の後、開票結果が発表されました。当選は「地方と都市の給与格差」について演説した兵庫県青年部でした。当選者は木村やよい衆議院議員の指導のもと達磨に目入れを施し、模擬選挙は終了、兵庫県看護連盟岩澤義一副会長の挨拶で閉会となりました。

その後の懇親会では他府県の先輩看護師の方々をはじめ、若手会員や非会員の方とも話す機会があり、彼女達から、看護の未来を考えていく必要性が分かった、選挙に行ってみようと思うなどの発言が聞かれたことを嬉しく思いました。

今回のポリナビワークショップを通じて、今後の看護を担う、私達若手が看護について考え、要望を具現化することが期待されているのだと改めて感じました。青年部のメンバーとして多くの若手看護師がそのように感じ、行動できるよう活動していきたいと思います。

ポリナビの模擬選挙で
立候補しました。
よろしくお願いします。

連盟からのお知らせ

和歌山県看護協会・看護連盟合同研修

2019 年 2 月 16 日 (土) 13 時
場所：和歌山県看護協会 看護研修センター 大ホール
講師：日本看護連盟会長 草間朋子先生

和歌山県政報告会

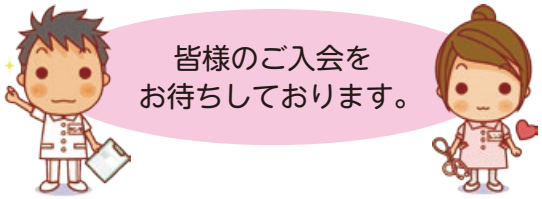
2019 年 3 月 2 日
場所：プラザホープ　多目的ホール
講師：中村裕一県議会議員・湯峯自民党事務局長

石田まさひろ参議院議員懇親会

2019 年 3 月 16 日
午前 10 時～ 12 時　北出病院会議室
午後 14 時～ 15 時 30 分　ホテルいとう

平成 31 年度　連盟会員　入会受付中！

日本看護連盟会費	5,000 円
和歌山県看護連盟会費	3,000 円
年会費　計	8,000 円



編集後記

第 5 回「和歌山県看護連盟年賀会」に多くの来賓の皆様、会員の皆様にご出席いただき誠にありがとうございました。
今号は盛会となった年賀会を特集し、2 月発行とさせていただきました。
いよいよ今年 7 月には参議院選挙が行われます。私たち看護の代表を国政へ送るため、ご協力よろしくお願いします。

広報委員一同

東洋羽毛の 無料!!
コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？・
どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます

片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。

東洋羽毛関西販売株式会社

フリーコール 0120-88-2104　お気軽に御利用ください。